

競争入札等におけるくじ引き方法について

入札または競争見積において、同価格の者が2人以上あるときの「くじ引き」による決定方法を以下のとおり定めます。

この内容は、令和4年7月1日以降の調達において適用します。

郵便入札におけるくじ方法

郵便入札において同価格の入札をした者が2人以上ある場合は、次の方法により落札者を決定します。入札参加者は、入札書に「3桁の任意のくじ番号」を記入して提出してください。

これは、大学が介入できない数字を用いて公平に抽選するものです。

- ①入札書に記載されたくじ番号（入札者が任意で書き込んだもの）を用いる。
 - ②入札参加表明書に記載されている電話番号下4桁の昇順に0から番号を割り当てる。
 - ③くじ番号の合計÷同額入札者数の余りを求める。
 - ④余りと一致する割り当て番号の者を落札者とする。
- ※くじ番号の記載がない又は不明瞭な場合は、「000」を割り当てる。

（例）同価入札3社の場合

〔落札者の決定方法〕

| 業者名 | くじ番号 | 電話番号 | 割り当て番号 | 結果 |
|-----|-------|-----------------|--------|----|
| A 社 | 0 2 3 | *** -*** - 1245 | 1 | |
| B 社 | 1 2 9 | *** -*** - 8502 | 2 | 落札 |
| C 社 | 4 6 8 | *** -*** - 1120 | 0 | |
| 合計 | 6 2 0 | | | |

（くじ番号の合計）を同額入札者数で除し、余りを算出する。

余りを当選番号とし、一致する割り当て番号の入札者を落札者とする。

$$620 / 3 = \text{余り } 2$$

〔順位の決定方法〕

1 位：余りと一致する割り当て番号の者

2 位：順位が決まった者を除き、残りのくじ対象者で③の計算を繰り返す。

該当する割り当て番号がない場合は、「0」を2位とする。